

# Express5800/R120h-1M, R120h-2M, R120h-1E, R120h-2E, T120h

## インストールガイド (Windows 編) 補足

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

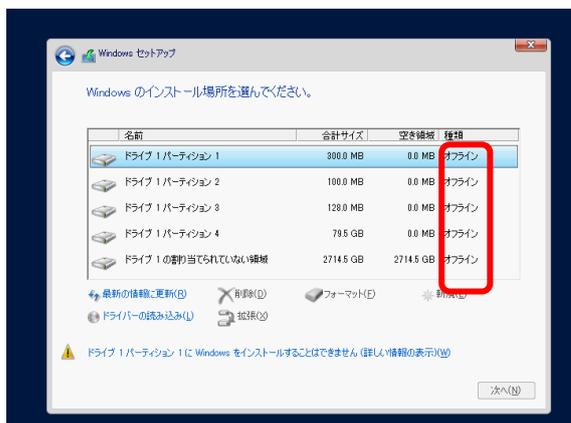
EXPRESSBUILDER E8.10-003.01 (3.10.222)を使用するとき、本製品の「インストールガイド(Windows 編)」に対し、次のような補足があります。本文との変更点を赤線で示しているため、使用時に読み替えてください。

本書は必要なときにすぐに参照できるよう大切に保管してください。

### ● 手動オプションでインストール時の注意

EXPRESSBUILDER を使って手動オプションでインストールするとき、インストール先のドライブ状態が「オフライン」になって Windows OS をインストールできない場合があります。

この場合、以下に従い、Windows OS のインストールを再開してください。



#### [ 手順 ]

1. [Windows セットアップ] ウィザード右上の [×] をクリックします。  
セットアップを中止し、[Windows セットアップ] の開始画面に戻ります。
2. [Windows セットアップ] の開始画面でウィザード右上の [×] をクリックし、再起動します。
3. POST 時に<F11>キーを押し、Boot Menu を起動します。
4. [One-Time Boot]メニューから、OS インストールメディアをセットした光ディスクドライブを選択します。  
選択後はメニューから抜けます。
5. OS インストールメディアから起動し、画面上部に「Press any key to boot from CD or DVD...」が表示されます。メディアから起動させるため、<Enter>キーを押します。
6. 以降、インストールガイド(Windows 編)を参照し、Windows OS のインストールを進めます。

● RAID コントローラー (N8103-189/190/191/192/193/194/195/201) について

RAID コントローラーのドライバーインストール時、以下の変更点を参照してください。

対象RAIDコントローラー	N8103-189/190/191/192/193/194/195/201
インストール方法	EXPRESSBUILDER を使って「Manualオプションでインストール」するとき
追加・変更箇所	インストレーションガイド(Windows編)「Manualオプションでインストール」 <input type="checkbox"/> Windows Server 2016 : 「3.4.3 インストールの手順」手順18～20 <input type="checkbox"/> Windows Server 2012 R2 : 「4.4.3 インストールの手順」手順18～20

【追加・変更】 ※ 追加・変更箇所は 下線 部分です。

18. 「Windows のインストール場所を選んでください。」画面が表示されます。

手順 12 ~ 13 でドライバーを読み込んだ場合、または RAID コントローラーを使っていないときは、手順 21 へ進んでください。ここで、[ドライバーの読み込み]を選択すると、次の画面が表示されます。

↑ 追加 ↓

ドライバーの読み込み

---

ドライブのデバイス ドライバーをインストールするには、ドライバー ファイルが含まれているインストール メディアを入れてから、[OK]をクリックしてください。

注: インストールメディアは、CD、DVD、または USB フラッシュドライブです。

参照(B)
OK
キャンセル

19. 光ディスクドライブに「Starter Pack」DVD をセット後、参照先を指定し[OK]をクリックします。

- オンボードの RAID コントローラーの場合

Express5800/R120h-1M, R120h-2M

<Starter Pack DVD>:¥software¥001¥drivers¥sw\_raid1\_driver

Express5800/R120h-1E, R120h-2E, T120h

<Starter Pack DVD>:¥software¥002¥drivers¥sw\_raid1\_driver

- RAID コントローラー(N8103-189/190/191/192/193/194/195/201)の場合

Express5800/R120h-1M, R120h-2M

<Starter Pack DVD>:¥software¥001¥drivers¥dac1\_driver

Express5800/R120h-1E, R120h-2E, T120h

<Starter Pack DVD>:¥software¥002¥drivers¥dac1\_driver

↑ 追加 ↓

20. 表示されているドライバーリストから以下のドライバーを選択し、[次へ]をクリックします。

- オンボードの RAID コントローラーの場合

**HPE Smart Array S100i SR Gen10 SW RAID**

- RAID コントローラー(N8103-189/192)を使う場合

**HPE Smart Array E208i-a SR Gen10**

- RAID コントローラー(N8103-190/193)を使う場合

**HPE Smart Array P408i-a SR Gen10**

- RAID コントローラー(N8103-191/194)を使う場合

**HPE Smart Array P816i-a SR Gen10**

- RAID コントローラー(N8103-195)を使う場合

**HPE Smart Array E208i-p SR Gen10**

- RAID コントローラー(N8103-201)を使う場合

**HPE Smart Array P408i-p SR Gen10**

↑ 追加 ↓

● **N8104-176/186 の LAN ドライバーインストールについて**

N8104-176/186 使用時、以下を参照して LAN ドライバーをインストールしてください。

対象LANボード	N8104-176/186 (T120hはN8104-186のみ対象)
インストール方法	プリインストール
追加・変更箇所	インストレーションガイド(Windows編) <input type="checkbox"/> Windows Server 2016 : 「3.6.1 LANドライバーのインストール」 <input type="checkbox"/> Windows Server 2012 R2 : 「4.6.1 LANドライバーのインストール」

【 変更 】

旧	ただし、N8104-176/186 をご使用の場合、LAN ドライバーをインストールするには「Standard Program Package」の再適用が必要です。 プリインストールモデルの場合は購入後「Standard Program Package」を再適用することで N8104-176/186のLAN ドライバーがインストールされます。
新	プリインストールモデルの場合は、出荷時にN8104-176/186のLANドライバーがインストール済みです。

対象LANボード	N8104-176/186 (T120hはN8104-186のみ対象)
インストール方法	EXPRESSBUILDER を使って「Assisted オプションでインストール」するとき EXPRESSBUILDER を使って「Manual オプションでインストール」するとき
追加・変更箇所	インストレーションガイド(Windows編) <input type="checkbox"/> Windows Server 2016 : 「3.6.1 LANドライバーのインストール」 <input type="checkbox"/> Windows Server 2012 R2 : 「4.6.1 LANドライバーのインストール」

【 変更 】

旧	Assisted オプションもしくはManual オプションでインストールした場合は「Standard Program Package」を2回適用することでN8104-176/186 のLAN ドライバーがインストールされます。
新	Assisted オプション、またはManual オプションでインストールした場合は、「Standard Program Package」を適用すると N8104-176/186 のLAN ドライバーをインストールできます。

## ● EXPRESSBUILDER の画面について

次のように、EXPRESSBUILDER の表示画面等が変更になっています。該当する箇所を読み替えてインストールを進めてください。

インストール方法	EXPRESSBUILDER を使って「Assisted オプションでインストール」するとき
追加・変更箇所	インストレーションガイド(Windows編)「Assisted オプションでインストール」 <input type="checkbox"/> Windows Server 2016 : 「3.3.3 インストールの手順」手順 4 <input type="checkbox"/> Windows Server 2012 R2 : 「4.3.3 インストールの手順」手順 4

【追加・変更】※ 追加・変更箇所は 下線 部分です。

4. [インストール方法]で 自動インストール を選択します。



必要に応じて以下の項目を設定し、画面右下の[>]をクリックします。



[ソースのインストール] に [DVD-ROM メディア] または [ファイルは USB ドライブにあります] を選択した場合は、メディアをセットしてから、画面右下の[>]をクリックしてください。



変更

- RAID の構成  
RAID コントローラーを使用するときは、SSA またはシステムユーティリティによって設定した後 [現在の設定の維持]を選択します。
- コントローラー  
OS インストール先のコントローラーを選択します。
- ディスク  
OS インストール先のディスクを選択します。

- ソースのインストール

OS をインストールするソースメディアのタイプを選択します。

メディアタイプには、次のものがあります。

DVD-ROM メディア	OSインストールメディア(DVD-ROM)
<b>ファイルはUSBドライブにあります</b>	OSインストールファイルが存在する USB フラッシュドライブ
SMB/CIFS (Windows共有)	OSインストールファイルが存在するネットワーク共有
<b>匿名FTPサーバー</b>	<b>Windows OSのインストールではサポートしていません。</b>
<b>インターネットから ClearOSをインストール</b>	<b>Windows OSのインストールではサポートしていません。</b>



各メディアタイプがサポートする OS インストールファイルのフォーマット(※) は、次のとおりです。

ファイルはUSBドライブにあります	フラット、ISO
SMB/CIFS (Windows共有)	フラット、ISO

※ フラット : 標準のフォルダー構成  
ISO : ISO または UDF ファイル

- ファームウェアアップデートの試行

[更新のスキップ]を選択します。

- インストール方法

[**自動インストール**]を選択します。



インストール方法	EXPRESSBUILDER を使って「Assisted オプションでインストール」するとき
追加・変更箇所	インストレーションガイド(Windows編)「Assisted オプションでインストール」 <input type="checkbox"/> Windows Server 2016 : 「3.3.3 インストールの手順」手順 6 <input type="checkbox"/> Windows Server 2012 R2 : 「4.3.3 インストールの手順」手順 6

【追加・変更】 ※ 追加・変更箇所は 下線 部分です。

6. 次の画面では、インストールする OS の設定をします。  
 さらに、タイムゾーンは「(GMT)グリニッジ標準時～」を選択します。

変更

必要に応じて Windows OS の機能を有効化することができます。

<u>HyperV ロールをこのシステムにインストール</u>	<u>Hyper-V の機能を有効化します。</u>
<u>Windows ファイアウォールの有効化</u>	<u>ファイアウォールを有効化します。</u>

追加

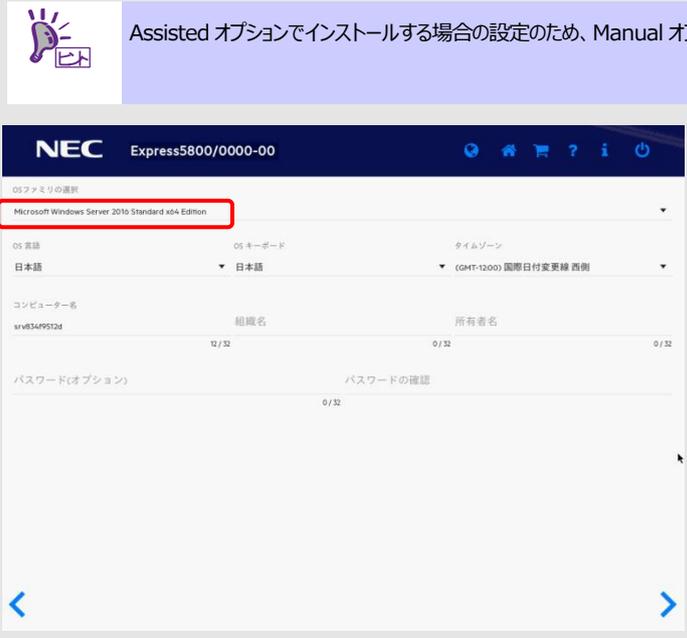


- 「OS を選択」でインストールする OS を選択してください。
- ここでのパスワードは、アルファベット大文字、小文字、数字の 3 種を組み合わせで指定してください。
- ここでの「組織名」および「所有者名」は、アルファベット大文字、小文字、数字で指定してください。日本語を含む名称を設定したい場合は、メンテナンスガイドの「1 章 (5. トラブルシューティング)」の「5.6 OS 運用時のトラブル」を参照してください。

インストール方法	EXPRESSBUILDER を使って「Manual オプションでインストール」するとき
追加・変更箇所	インストレーションガイド(Windows編)「Manual オプションでインストール」 <input type="checkbox"/> Windows Server 2016 : 「3.4.3 インストールの手順」手順 6 <input type="checkbox"/> Windows Server 2012 R2 : 「4.4.3 インストールの手順」手順 6

**【変更】**

手順 6 の画面は表示されません。手順 7 へ進んでください。

旧	<p>6. 次の画面の設定は不要です。画面の右下の[&gt;]をクリックしてください。</p> 
新	<p>次 (手順 7) へ進んでください (手順 6 の画面は表示されません)。</p>